「防災教育~命を守ろう~」

7月,本校では、防災関連行事がいろいろ行われました。 地域の皆様にもいろいろ御協力いただき、ありがとうございました。



防災講演会 7月14日(水)9:25~11:00 **防災政府デャレンジブラン**

講師:NPOレスキューストックヤード代表理事 栗田暢之氏内容:高校生に期待すること ~地域の防災力を高めよう~



災害現場で被災者支援を行ってきた体験談から,「過去の災害から学ぶ」とはどういうことなのか,生徒に対して問題提起がされた。阪神・淡路大震災や新潟県三条市の水害など,災害状況を交えて,命を守ることの大切さ,高校生ができることを話された。

真剣に話される講師の話に、生徒も地域住民とも自分のこととして捉えていたようである。

◎生徒の感想から・・・

「他人事じゃないことを実感した。自分は大丈夫ではなく、自分に危険があることを自覚して備えて おきたいと思う。」

「命の重さ、ボランティアの重要性など、多くのことがためになった。」

「話を聞いていて涙が出そうになり、今まで他人事に感じていた自分が恥ずかしくなった。」

「防災袋に非常食の他、他人を救助する道具を入れよう。」

「いざというときのために家族で話し合っておきたい。」

「近所の人とのつながりも大切だとわかった。高校生は災害が起きたとき人を助ける側に回るべきだ。」 「自分がやれることをやっていきたい。」

「災害は恐い。日ごろからの備えが大事であることがよくわかった。」

防災訓練



7月15日(木)9:05~10:00

避難訓練 その後 1年 救助袋による降下訓練

2年 消火訓練 3年 搬送訓練

消防署の御協力をいただき、避難訓練他を実施した。グラウンドに全学年の避難が終了するまで、学年間で3分もの差が生じ、より迅速な避難が必要であることがわかった。また、消防署から、火災発生時の初期対応や避難誘導に改善が必要であることが指摘された。



1年生は降下訓練の予定であったが、強風のため救助袋が風に流され危険な状況であると判断。急遽実際の訓練はとりやめ、救助袋使用方法の説明、職員には救助袋の設置方法の説明等が行われた。

2年生は水消火器による消火訓練を実施した。消防署員の説明のあと、実際に、代表の生徒が順番に的をめがけて消火訓練を行った。中には、地域住民の方とペアで消火訓練を行う生徒もおり、地域との合同避難訓練としては、充実したものとなった。



3年生は搬送訓練を行った。レスキュー隊による搬送のいろいろな方法の提示のあと、実際に二人一組で背負う搬送方法を体験し、その後、消防署員の指導のもと、代表生徒が竿と毛布を活用した応急担架を作成し、実際仲間を搬送する訓練をした。長く搬送しても疲れない、体力を消耗せず、けが人等を搬送できる方法を学び、大変参考になった。

心肺蘇生法·AED講習会

講師:美浜消防署員 5名 参加:職員 32名



心肺蘇生とAEDの使用方法について美浜消防署員の方から説明を受けたあと、職員が3班に分かれ実際に体験した。 心肺蘇生法の具体的な手順

7月20日(火)13:30~15:00

1観察→2気道の確保→

3人工呼吸→4心臓マッサージ→5AED

AEDは本校体育館の体育教官 室前の廊下に設置されている。い

ざというときに備えて、日ごろから定期的に訓練を行っておくことが大切であることを確認した。



ボーリング調査・非常食試食

7月22日(木) 10:00~18:00(ボーリング調査) 15:00~ (非常食試食)

千葉県環境研究センター職員の方の御協力をいただき,グラウンドから3.0mの深さまでのボーリング調査を行った。スコップで掘れるところまで掘って,地下水が出るかと探ったが,グラウンドから1.3mの深さまでしか掘ることができなかった。ボーリング調査の結果によると,地下水位はグラウンドの下1.8mであった。深さが2.0mを過ぎると,地下水を多く含んだ層が流体のようになっていて一部は標本として取り出すことができずに欠損してしまった。あと0.5m掘れば地下水が出てきたことになるが,砂が硬すぎてスコップでは掘りきれなかった。



ボーリング調査の結果、東京湾の浚渫物(埋め立て土)を使って埋め立てた地域だということが、貝化石を含んだ砂やシルトが堆積していることからもわかった。



一方,ハイゼックス袋と簡易炊飯袋を使って非常食を作り試食した。お米と水を入れて熱湯で湯炊きするだけで意外とおいしいご飯になることがわかった。



防災豆知識はお休みしました。

今後の防災関連行事の御案内

│ 九都県市防災避難訓練 9月1日(水)10:00~15:00

(本校より大型バスにて10:30頃出発)

2 白帆祭(文化祭) 9月11日(土)一般公開

内容:救急講習会(AED研修)12:30~14:00

防災パネル展示 ・ 生徒による防災に関する研究発表

3 公開LHR(防災教育授業)9月29日(水)15:30~16:20(予定)

内容:生徒による防災教育に関するLHR

4 防災体験談 11月24日(水)午後(時間未定)

内容:阪神・淡路大震災の体験談

講師:岩本しず子(NPO法人「神戸の絆2005」副代表理事)

お申込・お問い合わせは下記連絡先きでお願いします。

連絡先:千葉西高等学校(担当:石塚)TELO43-277-0115